



Subaru

男声合唱団

ニュースNo.679

19. 2. 5

「昂うたごえ喫茶&ミニコンサート」

(第1回) 楽しく開催!

1月30日

□ 1月30日(水)14:00から「昂うたごえ喫茶&ミニコンサート」がねむかホールで開催されました。「昂でうたごえ喫茶をやろう!」という2年越しの声が実現し、当日は24人のお客さま(女性22名、男性2名)と団員23名が集まりました。大島さんの巧みな司会・進行で、まるで小学校のやさしい先生に導かれて音楽の授業を受けているような楽しい雰囲気の中、更家さんの素敵なピアノ伴奏で、歌う会は盛り上がりしました。



「昂ミニコンサート」のコーナーでは昂が「橋を作ったのはこの俺だ」と「朝露」(12回コンサート曲)2曲を、千秋さんがソロで「方正は戦を物語る」と創作曲「私は歌う愛を信じて」の2曲を披露し、大きな拍手をいただきました。飛び入りで、「コスモス」の吉本さんと相根さんがロシア民謡を、「とよの合唱団」の田中さんと伊藤さんがデュエットで得意の1曲を歌っていただき

ました。喫茶店並みのホットコーヒー(大島さんが自宅で焙煎)や紅茶・ジュース・お茶にお菓子付き、24曲の曲目解説付きの歌詞カード・・・担当の方々の周到的準備もあって、24曲全曲を大きな声でうたいました。「元気をもらった」「若い時に歌った歌もあって、当時のことをなつかしく思いだし、良かった」「昂の男前の声と顔に感激しました」と好評の感想をいただきました。次回の開催が楽しみな1日となりました。



男声合唱団昴:「君死にたまふことなかれ」 指揮:本並美德 ピアノ:西應静

講評者 講 評
採点

- A
9.7 男声合唱の奥深さが出ていました。
充実した音楽性を感じました。
詩の内容アンサンブル, 呼吸感 感動です。
会場を巻き込む魅力あり。
- B
9.2 全体に男声特有の迫力と量感があって素晴らしい演奏です。
ただテノールの鳴りに比べてバリ・バスになると響きの鳴りが
委縮したように聞こえるのが惜しい。
- C
8.9 男声合唱の深い響きを感じられました。
転調後のバリ・バスにメロディがいくところは、もう少し
他のパートはバランスを考えるとよかったです。
- D
8.8 素晴らしいソロで始まり、ひきつけられる演奏でした。
8分の12の拍子を朗々と歌い上げられ、感動的なエンディングになりました。
(全体評): 男声合唱の魅力を味わうことが出来ました。ありがとうございます。
- E
8.6 詩のバックグラウンドが良く表現されていると思いました。ハーモニーとか
付点2部のデクレッシェンドなどディティールは抑える必要が多々ありました。
良い男声合唱団ですね。
- F
8.5 力感と情感と迫力にあふれた演奏。ソロをふくめて各パートの力感が良く発揮
された演奏。力感溢れる演奏に短3度の響きがもう少し透明な響きになると
さらに効果的だと思う。
- G
8.4 ソロ素晴らしい
途中演奏集中力切れた? 声が地声に? (全体評): 迫力ある男声コーラス

(講評者:石垣潔 田中義治 長森かおる 岩本達明 長谷川冴子 小村公次 新美佳三)

聴き手に昴の心と声を届けよう!

2月1・3日

目前のコンサートに向けて集中レッスン!

□2月1日(金)昴定例レッスンが開催されました。佃さんの体操と千秋さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で12回コンサート曲の1部曲「春を待つ」「浜辺の歌」「ねがい」を、休憩をはさんで「夕焼け」と、最後に「SIYAHAMBA」を文屋さんの振付指導で歌と踊りを合わせ、レッスンを終えました。ピアノ伴奏は森二三さん、参加者は全36名でした。

□2月に入り、真近にせまった12回コンサートを成功させるために、指揮者から団員に向か



って、あとわずか 5 回のレッスンに当たっての歌い手としての気構えについて、真剣なメッセージが伝えられました。

「今の段階は「聴いてもらえる曲をつくる段階」。歌詞を覚えられないとか、暗譜がまだできない！でレッスンに臨むのでは困る。1 回 1 回のレッスンで 1 曲 1 曲を創り上げていく段階にある。聴いていただくお客様へ、鼻の声で、鼻の心を届ける。感動してもらえる、美しい声と曲想を作っていく、そう

いうレッスンをしたい。歌詞が出てこない！の域は離れて。本番で忘れることもある！いじけないで歌おう！本番当日のゲネプロ(通しリハーサル)では声をつぶさないよう軽めにしたい。今のレッスン、特に 17 日(日)定例レッスンは大事なゲネプロレッスンとなる。全員出席でお願いしたい。風をひかないよう体調管理しましょう！」

□ 2 月 3 日(日) 14:00~17:00 鼻強化レッスンが開催されました。

佃さんの体操と千秋さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で、今日は 2 月 1 日にレッスンした 1 部曲「春を待つ」「浜辺の歌」「ねがい」「夕焼け」を舞台でうたえる段階にまで曲づくりに励みました。休憩をはさんで、「橋を作ったのはこの俺だ」「朝露」「SIYAHAMBA」「このみち」「鼻」を通しレッスンの形でレッスンしました。ピアノ伴奏は森二三さん・西應静さん、「SIYAHAMBA」のジャンベ奏者三上摂さんと参加者は全 39 名でした。



□ 2 月 22 日(金)の「千秋&鼻ジョイントコンサート」までレッスン日はあと 4 回です。コンサートの成功のために本番なみの段階の大切な定例レッスン・強化レッスンです。体調に気をつけて、休まずに頑張りましょう！

2/10(日)強化 18:00~ 2/15(金)定例 18:00~

2/17(日)定例 14:00~(ゲネプロ)全員出席！ 2/19(火)強化 18:00~

2 月 22 日(金)コンサート当日の集合時間：13:00(舞台へ本番衣装で) 昼食済ませて。(なお、パートリーダー・マネージャー・サブマネージャーは、11:00 はずみホールロビー(ホワイエ)へ集合の予定、集合時間が変われば、改めて連絡します。) 当日の詳細スケジュールは近日中にお知らせします。